



八角部屋所属の福井海翔氏が表敬訪問！

12月1日、役場に福井海翔氏と祖母が来庁しました。

福井氏は八雲町出身の現在17歳。小学4年の頃から室蘭の相撲少年団で相撲をはじめ、中学卒業とともに八角部屋の門をたたき入門。入門してから20kg増量し、現在147kgの体形を生かしながら稽古に励んでいます。

町長も「八雲町出身で頑張っている姿を見るだけでも大変誇らしい、今後も頑張る姿に期待している。」と応援していました。

福井氏は現在、「北勝八雲」のしこ名で、未来の横綱を目指し活躍中です。



防げ、野球肘！ 未来のプロ野球選手のために 八雲総合病院 「地域医療出前講演会」

11月22日、八雲総合病院整形外科医長で北海道日本ハムファイターズチームドクターの横田正司医師による地域医療出前講演会(野球肘検診)が開催されました。野球肘とは、野球の投球動作を繰り返すことで引き起こされる肘の障害で、成長期に発生することが多い怪我の一つです。

今回は、町内で活動する八雲ヤングズ野球少年団員と保護者を対象に、エコーによる肘検査や柔軟性チェックに加え、怪我を予防する練習やクールダウンの方法、試合前後や成長に必要な食事メニューなどの紹介が行われました。

健康な身体で、未来のスーパースターが誕生することを期待しています。



熊石地域で林業現場見学会 を行いました

11月20日、八雲町主催で森林の役割や林業について興味を持ってもらい、未来の担い手を育てようと、林業現場見学会が開催され、町内の親子ら16名が参加しました。町として初めての取組みで、チェーンソーと高性能林業機械での伐採作業を行い、地響きとともに大きな木が倒れると参加者からは大きな歓声が上がっていました。そのほか、林業グループ「八雲やまびこ会」の指導の下、木工体験が行われ、参加者は慣れない手つきでくぎ打ちに苦戦しながらも、道南スギの板を組み上げて野鳥の巣箱を作りました。

参加した児童は「巣箱もうまく出来たし、大きな機械に乗れて楽しかった」と話していました。

